

2024 年 1 月 5 日

公益社団法人 日本ローイング協会  
強化委員会

シニアナショナルチーム選考レース (SBS) 本戦への PA 認定選手の出場について

標題の件につき、下記の理由から強化委員会として判断し、ポテンシャルアスリート（以下、「PA」）認定選手の SBS 本戦（2 月 26 日～28 日開催）への出場を認めることにいたします。

記

1. 対象：PA 認定選手 米川志保選手（トヨタ自動車）
  
2. 理由と対応について：
  - ①メダルポテンシャルアスリート制度（以下、「MPA 制度」）に基づき PA に認定した米川選手をオーストラリアナショナルチームの合宿および現地レースに派遣します。  
※【PA 海外強化モデル事業】：オーストラリア遠征への派遣：2023 年 12 月 26 日付」をご参照ください。
  - ②オーストラリア遠征にあたっては、PA にとって最適の経験になることと強化委員会が判断し、オーストラリアナショナルチームの選手達と共にトレーニングプログラム等を実施いたします。
  - ③そのため、先日公表しました「2024 年パリオリンピック・世界ローイング選手権日本代表選手選考方針（JARA 発番 2023-268 号：2023 年 12 月 18 日付）」の B. 選考ステップにおける 2 月 2000m エルゴ記録を提出することが困難な状況です。
  - ④また、本遠征の終盤にあたる 2 月 9 日（金）より NSW Rowing Championships に出場し、オリンピック及び世界選手権のメダリストクラスの選手達と非常に過酷なレースを 4～6 レース行うことが想定されています。
  - ⑤本遠征に伴う選手への高負荷に関しては、今シーズンの強化方針に基づくことであり、帰国後も強化委員会が特別に指定するトレーニングプログラムに沿って進めるべきであると判断し、2 月 15 日（木）に実施します SBS 予選タイムトライアルは欠場させる方針です。
  - ⑥以上を勘案し、2023 年 12 月に提出された「2000m エルゴタイムトライアル」の結果をもって SBS 本戦への出場を判断することにいたしました。

以上